

まつぼっくり

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

宇城市立三角小学校
学校だより 第47号
文責 校長 西村羊治
令和7年10月30日

陸上練習

10月29日（水）9：30から5・6年生全員の陸上プレ記録会を本校運動場で行いました。その記録会においてとても嬉しいことが2つありました。

1つめは、6年生も5年生も全員がそろって参加していることです。本当に嬉しかったです。2つめは、あいさつはもちろんアップの時や他の人が競技をしているときのみんなの声です。大きな声で心のこもったもの

でした。小・中・高・大での部活動、教師になってからの30年近くの部活動の指導において、「あいさつ」「礼儀」「感謝」「声を出すこと」の大

切さに関しては、どの競技においても共通して言えることでした。児童生徒の時に部活動で学んだことは教師になってからもとても役に立っています。きついことから誰しも逃げたくなります。でも逃げた場合と負けたとしても失敗したとしても精一杯がんばった人は○だと思います。

勝ったとしても感謝もせずあいさつもせず負けた人をばかにする人はどうかと思います。

三角小の児童はみんな前者です。大会当日の11月5日にさわやかな汗を流し輝いている子どもたちを見られることを今から楽しみにしております。6年生・5年生、ファイトです！



5年生



アップ



一所懸命



6年生



子供も先生もランニング



1年生も先生も草取り

すがすがしい朝

朝、私が運動場の草取りをしていると子どもたちが登校坂を登ってきて、「おはようございます。」「校長先生、おはようございます。」「西村校長先生、おはようございます。」と元

気に明るい声で多くの子があいさつを先にしてくれます。私も負けじと腹筋に力を入れてあいさつをします。そのやりとりのすがすがしいこと。やはりあいさつはコミュニケーションの大切なツールです。あいさつが苦手も子も正直いますが、少しずつ少しずつ成長してくれることと見守っています。子供たちは今全校で朝のランニングと草取りを一生懸命がんばってくれています。お疲れ様、そしてありがとうございます！